

6月 ふれあいルーム便り

通所介護・地域密着型認知症対応型通所介護

医療法人社団芙蓉会 デイサービス ふれあいルーム

2020年6月15日 No.297

室長挨拶

羽生 佳史

連日の暑さが、夏の到来を告げ、今年も前半を終わろうとしています。

今年は3月からの世界的な【コロナ禍】

新型コロナウイルスの猛威に、日本でも「緊急事態宣言」が4月に出され、東京都や町田市より当ふれあいルームへも注意喚起の通達がございました。

当ルームは、4月20日より『ソーシャル・ディスタンス』いわゆる社会的距離、ご利用者お一人一机の配置をとり、またマスク着用でのご利用とし、縮小営業をさせていただきました。

その際は、ご利用者、ご家族、ケアマネージャー皆様に快く承諾していただきました。この場を借りて深く御礼申し上げたいと思います。週3回のご利用のところを1回に縮小してくださり、週1回でも開けてくださり助かります等、逆に励ましのお言葉を沢山いただきました。感謝の言葉しかございません。

この3か月、「通所介護に通うこと」をご家族で話し合われた方がいらつしやいました。

なかには、息子様の元へ引っ越された方もいらっしゃいました。我々スタッフも、



ソーシャル・ディスタンス確保のための
レイアウト（一般型対応の部屋）

常日頃の感染対策強化見直しとともに、「ふれあいルームにできること」を再考し仕事に従事してまいりました。

今後もウイルスが撲滅することはないでしょう。『コロナとの共存』においての通所介護、皆様が安心してご利用いただけれるふれあいルームを作り上げるため、全力で取り組んでまいりたいと、改めて決心しました。

今後とも、ふれあいルームを宜しくお願ひいたします。

壁面制作



睡蓮と菖蒲



春爛漫

睡蓮は葉の上に花が乗っている様子を折り紙で立体的に見せています。カラフルで部屋が明るくなりました。

手作りマスク

通気性・速乾性が良い手ぬぐいを使用して手縫いで製作しました。和柄が皆様にとてもお似合いです。感染症をしっかり予防しましょう。



スクラッチアート



おさかみ

真っ黒な面を専用のペンで削ってイラストを完成させる“削るお絵かき”『スクラッチアート』を提供しています。あらかじめ線画が描かれていますので、取り組みやすく、集中力アップやリラックス効果がありますが、繊細な作業なので休憩をはさみながら行っていただいています。

Let'sフリスビー

認知症対応型ではフリスビー玉入れで上肢運動。体を動かすことで残存機能の低下を防ぎます。



行事食 5/5 Tue



- 豆ごはん
- 清汁（三つ葉）
- 銀たらの西京焼き
- 炊きあわせ
- アスパラの菜種和え

菖蒲湯

お茶・ゆず・花風呂等
季節に合わせた変わり風呂を実施しています。



医療法人社団芙蓉会

ふれあいルーム

ふよう病院 〒194-0005 東京都町田市南町田 3-43-1

042-788-3302

042-788-3303

FAX 番号が変わりました。

ご利用日のご案内

月曜～土曜日、祝祭日
9:30～16:40
日曜日はお休みです。